



冷凍空調会報

No.149
2013.2

- 平成25年新年名刺交換会
- 冷凍空調高圧ガス保安大会
- 技能祭参加



—空調機のある光景（鹿児島市）—

一般社団法人 鹿児島県冷凍空調工業保安協会

平成25年新年名刺交換会



恒例の新年名刺交換会が、去る1月10日（木）、鹿児島東急インで会員をはじめ行政、業界関係者等約110人の参加のもと盛大に開催されました。

はじめに前田会長が賀詞を述べた後、「平成25年のわが国経済は、海外経済の減速などにより輸出や鉱工業生産の減少、設備投資の弱含みから、引き続き厳しい景気が予想される。また、鹿児島の県内経済をみても、九州新幹線の開業効果は持続しているものの、全体としては製造業の生産面を中心に持ち直しの動きの弱さが見込まれるとのことである。しかしながら、ここに来て円安、株高、大型補正予算編成の動きなどもあり、これらが閉塞感のある実体経済を効果的に刺激することにより、デフレからの脱却による景気の回復と日本経済の再生を図り、その影響が地方へ波及することを強く期待している。

このような状況下ではあるが、当協会では、今年も組織の充実強化をはじめ、冷凍空調設備の自主保安の確保による事故の未然防止と適正な工事

施工が図られるよう、高圧ガス保安法関連法規の周知・啓蒙、冷凍空調施設工事認定の推進、技能者育成などに取り組むこととする。

また、冷媒フロン対策では、フロン回収破壊法に基づく適正かつ確実な回収がなされるよう、関係機関と連携しての周知活動はもとより、冷凍空調設備の設置者等に理解を求めつつ、機器使用時のフロン漏えい防止にも努めることとしたい。

今年も、会員が一致団結して、保安団体としての更なる使命を果たし、業界の発展と地位の向上を目指し、努力していく。」と挨拶。

続いて、森鹿児島市長（藤山建築部長代読）、顧問の柴立県議、上門市議からそれぞれ祝辞をいただき、また、西県消防保安課長から届いた祝辞を事務局から披露いたしました。

引き続き澁田県土木部設備対策監の乾杯の音頭で祝宴となり、新年の決意も新たに会員等による意見交換、懇談が和気あいあいの中で、おこなわれ、最後に柴立県議の万歳三唱で会を閉じました。



新年名刺交換会 祝 辞 (要旨)

鹿児島県危機管理局消防保安課長

西 慎一郎

平成25年の新春を迎え、鹿児島県冷凍空調工業保安協会の新年名刺交換会が、関係の皆様方が多数、御参集のもと盛大に開催されるに当たり、謹んで新年のお喜びを申し上げますとともに、一言お祝いを申し上げます。

皆様には、かねてから、本県の高圧ガス保安行政の推進に多大な御支援・御協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

協会におかれましては、冷凍空調設備に係る高圧ガス保安法の各種手続きの相談や指導をはじめ、高圧ガス保安意識の高揚を図るための保安講習会等の開催や、地球環境の保全を図るためのフロン回収事業者の拡大等に取り組んでいただくなど、高圧ガスの保安管理体制の維持・向上に大きな成果をあげておられることに対し、深く敬意を表します。

全国における高圧ガス保安法関係の事故発生件数は、年々増加してきており、平成23年は450件を超える報告がなされておりますが、本県における冷凍空調施設に関する高圧ガスの事故は1件で、それも人的被害を伴うような事故ではありませんでした。

県としましては、皆様方の御協力をいただきながら、今後とも、国や業界等の動向に配慮しつつ、講習会や立入検査等を通じて、高圧ガスによる災害の未然防止と事業者の安全意識の高揚に努めてまいりたいと考えております。

会員の皆様におかれましても、協会を中心に一致団結されて、本県における高圧ガスの災害防止と自主保安の推進に一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、鹿児島県冷凍空調工業保安協会の、今後ますますの御発展と会員の皆様方の御健勝・御活躍を祈念しまして、祝辞といたします。

鹿児島市長

森 博 幸

平成25年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

鹿児島県冷凍空調工業保安協会におかれましては、関係法規の周知と啓発、各種技術者の育成、冷媒フロンの回収などを通じ、地域社会及び業界の発展に貢献するとともに、昨年4月には一般社団法人として再出発されたことに心からお祝い申し上げます。

また、皆様方には、かねてから市政発展のため格段のご理解、ご支援を賜っておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、我が国においては、東日本大震災からの復興をはじめ、エネルギー政策や急速に進む少子高齢化や人口減少、低迷する経済への対応など、数多くの課題が山積し、歴史的に見ても大きな転換期を迎えております。

鹿児島市におきましても、少子高齢化に伴う子育て支援や医療・福祉の充実、地域経済の振興など、様々な課題がございますが、私は、これらの課題に対して市民の皆様と一緒に知恵と創意を結集し、この難局をバネとして、市政の更なる飛躍を目指したいと考えております。

このような中、本市では、公共工事をはじめとし、様々な施策を進めているところでございます。

特に、昨年、緊急経済対策として実施いたしました「安心快適住宅リフォーム支援事業」につきましては、五十億円を超える経済波及効果や新たな雇用を生み出すなど、大きな成果をあげたところでございます。

また、空調工事関係では、南部親子つどいの広場・新南部保健センターの整備に着手するとともに、引き続き、桜島の降灰対策として、市立の小、中、高等学校の普通教室へのクーラー設置の整備に取り組んでまいりたいと考えております。

このほか、現在、整備計画を進めております鹿児島市本庁舎の整備につきましても、今後、西別館の整備にも着手することとしております。

どうぞ、皆様方におかれましては、安全な工事施工を通して、安心安全なかごしまのまちづくりのため、引き続き重要な役割を担っていただきたいと考えておりますので、今後一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、鹿児島県冷凍空調工業保安協会の限らないご発展と、この一年が皆様にとりまして、素晴らしい年となりますことを心からお祈り申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

冷凍空調高圧ガス保安大会



前田会長挨拶

平成24年度の冷凍空調高圧ガス保安大会が去る10月20日(土)、鹿児島市のポリテクセンター鹿児島で、会員をはじめ行政関係者など約70名が参加のもと、開催された。

冒頭、前田会長が「平成22年における全国の高圧ガス関係の災害に係る事故は、439件と過去最多件数となり、また、事故原因を見ると、約6割が設備の設計・構造不良、維持管理不良等の設備上の要因となっている。冷凍空調設備等の施工・管理にあたっては、法令の遵守はもとより従業員に対する教育訓練の実施や定期自主点検の徹底などより一層の自主保安体制の充実に努めてほしい。

また、フロン回収対策についても、法令に基づく適正な管理のもと確実な回収に取り組んでほしい。」と挨拶。続いて、特別功労者と優良従業者の表彰、高圧ガス保安活動促進週間についての説明、県消防保安課上野主査の高圧ガス関係の講話が。

また、鹿児島産業保健推進センターの堀内産業医の「職域における身体活動と健康(運動指導の基礎知識)」と題して講演が行われた。

表彰

(敬称略)

◆特別功労者 5名

富永秀一(南菱冷熱工業(株))
三元設備工業(株)
新生冷熱工業(株)
日新工業(株)
九錦設備工業(株)

◆優良従業者 8名

秋元英幸(株朝日冷機工業所)
石戸洋之(オリエント冷機(有))
市丸秀行(〃)
川井田吉志(函南工業(株))
木原一徳(大和冷熱工業(有))
重久稔(〃)
戸柱義久(株カナヤ)
友野一郎(南菱冷熱工業(株))



平成24年度技能祭への参加

平成24年度の「鹿児島県技能祭」が11月3日（土）、4日（日）に鹿児島市のかごしま県民交流センターで開催されました。

この技能祭は、技能の素晴らしさ、楽しさを体感していただくことを目的に鹿児島県職業能力開発協会の主催で、例年開催されております。

当協会としては、冷凍空調の技術やフロンについて多くの方に理解を深め、業界への認識の向上を図るため、昨年に引き続き参加することとし、委員会を組織し、展示内容などについて検討を加え、次のような内容で実施した。

- (1) 体験コーナー（エアコンの配管（銅管）曲げ加工を体験させる。）
- (2) 展示品（①エアコンの冷却システム図展示、②冷凍空調技能士検定課題の展示、
③昭和30年代の冷凍機）
- (3) DVD放映とクイズ（「フロンってなあに？」DVD放映
フロンについてのクイズ）やアンケート

技能祭当日は、多くの親子づれが来場し、銅管の曲げ加工の体験、冷却システムやエアコンの仕組み図などの展示品を見たり、フロンのクイズにも挑戦していただき、フロンについて理解していただきました。

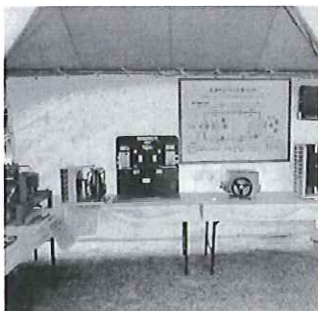
なお、フロンってなあにのクイズの結果は、次のとおりでした。（回答数577）

- (1) 回答者の地域—鹿児島市内414、その他163
- (2) 性別—男性242、女性335
- (3) 年齢—10才未満2、10代151、20代21、30代80、40代76、50代65、
60代162、不明22

なお、クイズの中で、「あなたが日頃環境について考えていること」の質問に対しては、

- ・エアコンの温度を余り下げすぎない。
- ・節電、節水の徹底。
- ・省資源、省エネの推進。
- ・ごみの分別や水や空気を汚さない。
- ・次の世代に環境を残せるよう努力する。

などの回答があり、環境問題に対する関心の高さを感じました。



会 員 情 報

●新会員を紹介します。

事業所名	代表者名	住 所	T E L
英貞冷熱工業(株)	池田 英樹	〒891-0116 鹿児島市上福元町5169-105 YSビル201	099-269-6632
(有)久米エンジニアリング	久米 和哉	〒891-0144 鹿児島市下福元町6715-1	099-261-1760

●社名を変更しました。

事業所名	代表者名	住 所	T E L
(新) (株)玲慎 (旧) (株)玲慎空調	倉岡 聡史	〒891-0122 鹿児島市南栄5丁目10-9-901	099-267-1583

●住所・電話を変更しました。

事業所名	代表者名	住 所	T E L
(株)森空調設備	森 四郎	〒890-0034 鹿児島市田上台2-26-23	099-204-0350
(有)中釜電設	中釜 秀一	〒897-1124 南さつま市加世田宮原3538番地1	0993-53-4102

●新賛助会員を紹介します。

事業所名	代表者名	住 所	T E L
(株)アートワークス	田中 広行	〒892-0871 鹿児島市吉野町5778-11	099-244-4009

●会員加入のお願い

当協会では、組織の拡充・強化を図るため、役員全身体制で会員加入の促進に取り組んでおります。会員の皆様の知人などで加入を希望される方があれば、是非事務局にご連絡いただきますようお願いいたします。

地方会員懇談会

(肝属地区)

1. 日 時 平成24年11月6日(火) 18:00～

2. 場 所 ホテル大蔵(鹿屋市)

3. 出席者 会員6名、協会役員3名

4. 懇談会内容
- (1) 会長挨拶
 - (2) 自己紹介
 - (3) 協会の事業概要説明
 - (4) 意見交換



ア. 地元自治体による冷凍空調専門事業所である会員の利活用については、地元会員の一体的取組みと新たな会員の加入による会員数を増やすことが会員の力なり声が届くことになる。

イ. 市発注の冷凍空調工事については、冷凍空調専門業者以外の業者も指名されて受注しており、鹿児島県の冷凍空調施工事業所に下請けに出されている。

ウ. 大隅地域においては冷凍空調の専門の技能者が少ないことから、今後、技能者を育成することも重要である。

なお、地元自治体における冷凍空調専門事業の活用等については、これまでも地元会員から要望の声が強いこともあり、初めての試みとして協会も地元自治体に出向き要望活動や意見交換をすることとしたところであり、今回は鹿屋市に対して要望活動を実施した。会員の利活用やフロン対策等について忌憚のない意見交換ができ、地方会員との一体化を図る上でも、今後も地方会員懇談会を開催する機会等を利用して、地元自治体への要望活動等は有意義であると考えている。

会社紹介

丸岩電機株式会社

【会社概要】

代表取締役：眞島 愷一

事務所：〒891-0123 鹿児島市卸本町7番17号

電話：099-260-2408

FAX：099-260-1294

設立：昭和31年12月15日

事業内容：家庭用・住宅設備用電気製品・産業用電気機器の卸売
および情報通信機器の販売、昇降機等の機械・空調機器
電気通信機器・駐車場用機器の販売、設置工事および電気工事と各メンテナンス
駐車場機器販売、保守業務および自社運営



「信用第一」「顧客本位」「あくまでも堅実に」を社是とし、「お客様の喜びは自分の喜びとする心」「電気関連製品の全てに対応できる企業づくり」「新しい製品、新しい技術の発信基地」を基本方針として、地域に貢献出来る企業を目指して参ります。

会社紹介

オリエント冷機有限会社

【会社概要】

代表取締役：川畑 道穂

事務所：〒890-0036 鹿児島市田上台4丁目45番16号

電話：099-265-1120

FAX：099-265-1121

設立：昭和51年5月15日

事業内容：冷凍冷蔵設備・空調換気設備・電気機器設備
厨房設備・保守点検サービス



弊社の業務は、冷凍冷蔵設備を主体とし、特に農産物の米穀低温倉庫、青果保冷库（野菜、甘藷等）をはじめ食品関連、医療分野での医薬品保管庫、血液事業に関わる設備、研究用低温設備等多岐に渡り展開致しております。弊社は、お客様が長く安心してご利用して頂くために地域密着型を目指し、技術向上に努めてまいりたいと思います。

会社紹介

株式会社 平岩熟学

【会社概要】

代表取締役：竹之下 良二

事務所：本社

〒899-0211 鹿児島県出水市知識町357-2

営業所：◎南九州営業所 ◎川内営業所

◎福岡営業所 ◎対馬営業所

電話：0996-63-8430

FAX：0996-63-8431

URL：<http://www.hiraiwanetsugaku.jp/>

設立：昭和50年2月24日

事業内容：冷凍・冷蔵設備、空調・換気設備、各種フリーザー設備、製氷設備
 チラー設備、ボイラー設備、電気・制御設備、業務用太陽光発電
 省エネルギー機器・商品 各種設備の設計・施工・修理



産業用冷熱設備を主に、エネルギーのプロフェッショナルとして他にない高い技術と発想の提案、真心サービスを目標に掲げ皆様にとってなくてはならない企業であり続けるため、たゆまぬ努力を続けてまいります。

会社紹介

有限会社 富士電機

【会社概要】

代表取締役：野口 一男

事務所：〒893-0033 鹿屋市永野田町736-1

電話：0994-43-7219

FAX：0994-42-0340

設立：昭和63年10月

営業種目：空調・電気・給排水・衛生・設備工事

水道施設・土木工事

各種設備の設計施工及び保守・メンテナンス



弊社は電気・管・水道施設工事を主として、鹿屋市内を中心に営業しております。

お客様のニーズに応えるべく技術向上・資格の取得に努めております。

これからもお客様から、信頼される企業を目指して参りたいと思います。

登録冷凍空調基幹技能者講習会

1. 講習会：平成24年11月30日・12月1日
2. 場所：ポリテクセンター鹿児島
3. 受講者：44人（うち県外5人を含む）
4. 概況



登録冷凍空調基幹技能者第20回講習会が、鹿児島で開催されました。

この登録冷凍空調基幹技能者講習は、講習の実施機関として国土交通大臣の登録を受けた一般社団法人日本冷凍空調設備工業連合会（略称：日設連）が行う講習となっている。

登録基幹技能者は、「熟練の技を持った技能者で、それに加えて、施工管理、品質管理、原価管理、安全管理などのマネジメントができる技術的能力を持つ者」とされており、とりわけ、登録冷凍空調基幹技能者は、冷媒としてフロンなどの危険な高圧ガスを取り扱うため、関係法令の熟知・遵守と地球環境保護の観点からも、冷媒漏えい対策など、より高度な技術と知見が求められている。

このように登録冷凍空調基幹技能者には、安全と環境に配慮したマネジメント力や冷媒配管施工、メンテナンスなどの指示・施工を行うことが期待されている。

なお、現在30職種ある登録基幹技能者は、合計3万5千人を超えており、最近では登録基幹技能者の活用事例も多く聞かれるようになり、国や都道府県また、その他民間工事やゼネコンでの評価活用もなされてきており、今後一層の活用が期待されている。

今回の講習会は、県内関係事業所における登録基幹技能者の必要性等の認識から、多くの受講者があり、2日間の講習であったが資格取得を目指し、熱心に受講していただき、受講者全員が合格し、実施機関である日設連からも高い評価を得たところである。

冷凍空気調和機器施工技能士試験準備講習会

～資格取得を目指して～

- ◇研修日 平成24年12月1日（土）
2日（日）
- ◇場所 ポリテクセンター鹿児島
- ◇受講者 1級 6名
- ◇講師 萩原先生（ポリテクセンター鹿児島）

今回の講習会には、6名の参加があり、全員が資格取得に向け2日間熱心に受講されていました。
なお、本番の検定試験は、学科が1月27日（日）、実技が1月13日（日）に行われました。

表彰

鹿児島市技能功労者表彰

- (1) 日時 平成24年11月12日（月）
- (2) 場所 城山観光ホテル
- (3) 被表彰者
松山 修一（㈱鹿児島GHP）
上野 貴男（㈱カナヤ）

発行日 平成25年2月8日発行

発行所 〒890-0067

鹿児島市真砂本町51番22号

一般社団法人 鹿児島県冷凍空調工業保安協会

TEL (099) 254-3948

FAX (099) 258-4839